



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 13

2008.10.1 (No.2520)

第2560地区ガバナー／馬場 信彦
 会 長／中村 和彦
 会長エレクト／菊池 渉 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／樺山 仁 (クラブ奉仕B)
 幹 事／石月 良典
 S A A／明田川賢一
 会 計／杉山 幸英

例会日／毎週水曜日12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押ししてください)

■本日の出席会員数:59名中41名
 ■先々週出席率:86.21%

【ゲスト】

・三条ローターアクトクラブ
 中野直人さん、宮川寛士さん

【ヴィジター】

三条南RCより
 ・坂井範夫さん

【先週のメイクアップ】

[9.27] ライラ研修へ

・成田秀雄さん

[9.27] CLPセミナーへ

・菊池 渉さん

[9.28] 地区大会記念ゴルフ大会へ

・中村和彦さん、小越憲泰さん

・梶山 肇さん、佐野勝榮さん

・山田富義さん

[9.29] 三条南RCへ

・藤田紘一さん、山田富義さん



「夢をかたちに」

2008～2009年度国際ロータリーのテーマ



秋明菊

会長挨拶

中村和彦 会長



馬の話

ディーブインパクトとコンビを組んだ名手、武豊騎手が「この馬に出会えて幸せです」と何度も口にしました。

「強さ」も「人気」も兼ね備えた日本の競馬史上、一、二を争う名馬と言ってよい。

一口に名馬といっても、ハイセイコーやオグリキャップのように、アイドルホースとして記憶に残るタイプと、シンボリルドルフやテイエムオペラオーなどたぐいまれな強さから支持されるタイプに大別される。

ハイセイコーは1973年に大井競馬から、オグリキャップは88年に岐阜・笠松競馬からともに中央に移籍。

地方から中央へ、そしてG1レースへと、まさに立身出世の活躍。競馬の粋をこえた社会現象として国民の大きな関心事となった。

シンボリルドルフは史上初の無敗三冠、テイエムオペラオーは春秋の天皇賞など古馬頂点のG1 5戦を完全制覇、ともに中央競馬最多のG1 7勝を挙げた。

ディーブインパクトは、シンボリルドルフに続く21年ぶりの無敗三冠をはじめ、国内では13戦12勝でG1 7勝に並んだ。圧倒的な強さは誰もが認めるところだ。

加えて人気もすごい。

NHKがテレビ放送した凱旋門賞がいせんもんは深夜にもかかわらず16.4%の視聴率。

これは競馬中継では歴代4位でハイセイコーのダービーや皐月賞に迫る。また関連グッズも100種類以上と、人気面でも

ハイセイコーなどに匹敵する。

・JRA歴代総獲得賞金ランキング

1	テイエムボエラオー	18億3518万9千円	26戦14勝
2	ディーブインパクト	14億5455万1千円	13戦12勝
3	ゼンノロブロイ	11億1560万8千円	19戦7勝
4	スペシャルウィーク	10億9262万3千円	17戦10勝
5	タツダンダンスシチー	10億8422万1千円	41戦12勝

(注) 対象はJRAのレースのみ、褒賞金を除く

・ディーブインパクトの全成績

	レース	距離メートル	騎手	着
2004年12月19日	新馬	2000芝	武豊	①
05・1・22	若駒ステークス	〃	〃	①
3・6	弥生賞	〃	〃	①
4・17	皐月賞	〃	〃	①
5・29	日本ダービー	2400芝	〃	①
9・25	神戸新聞杯	2000芝	〃	①
10・23	菊花賞	3000芝	〃	①
12・25	有馬記念	2500芝	〃	②
06・3・19	阪神大賞典	3000芝	〃	①
4・30	天皇賞(春)	3200芝	〃	①
6・25	宝塚記念	2200芝	〃	①
10・1	凱旋門賞	2400芝	〃	失格
11・26	ジャパンカップ	〃	〃	①
12・24	有馬記念	2500芝	〃	①

幹事報告

石月良典 幹事

- ◎三条ローターアクトクラブより「秋のクリーン作戦」出席お礼状が届いております。
- ◎本日、地区大会の出席表をまわしますので、×○をお願い致します。
※三条RCは全員出席の予定です。
(100%登録致しました。)
- ◎7月～9月のクールビズも終わりましたので、よろしく願い致します。

ニコニコBOX

中村和彦さん

先週ガバナー訪問、会員の皆様ご苦勞様でした。

これで第一関門終わりました。

RAの野中さん、宮川さん、卓話楽しみにしています。

石月良典さん

ガバナー訪問、皆様大変お疲れ様でした。記念写真を見て少しだけほっとしています。

渋谷健一さん

昭和33年9月24日、第77回の例会日に藤田説量さんと一緒に入会させていただいて、丁度50年になりました。

野水文治さん

クラブより御見舞をいただき、ありがとうございました。

小出子恵出さん

地区大会記念ゴルフ大会に欠席してすみませんでした。脳回路がショートしを起こし、プツーンでした。

熊倉昌平さん

野水文治さんの全快、お喜び申し上げます。

丸山行彦さん

野水さんの全快、おめでとうございます。

荻根澤隆雄さん

朱に交われば赤くなる。斎藤さん、先週はお世話になりました。

又、中村会長さんガバナー公式訪問例会お疲れ様でした。

佐野勝榮さん

昨日、日本女子オープンゴルフの前夜祭に、斎藤さんと出席しました。地元、若林舞衣子プロを始め、女子プロゴルファーの健康的な目の輝きを感じました。

斎藤弘文さん

佐野勝榮さんのおかげで、女子プロゴルファーの諸見里しのぶさんとパーティで一緒することが出来ました。あまりにも美しい人で、本当に驚きました。

松永一義さん

先週のガバナーをお迎えしての夜例会、盛り上げていただき、ありがとうございました。

日戸平太さん

先週のガバナー歓迎会では親懇委員会の皆様ご苦勞様でした。

チャーターメンバーの野水さん、お帰りなさい。

樺山 仁さん

政治、経済、社会、皆んな大変なことになっております。元気にしなければと思っております。

成田さん、野中さん、宮川さん、若さに期待して。

成田秀雄さん

先週土曜日、Ryla研修に参加してきました。今年エアコンの良く効いた会場で、快適でした。

会田二郎さん

成田さん、アクトの皆さん、大変ありがとうございます。

五十嵐昭一さん

10月になりました。

食欲の秋に乾杯！

高森章仁さん

涼しくなったら、食欲が増してきました。

菊池 渉さん

衣裳替えの10月です。あまりにも月日が経つのが早く、驚いています。

熊倉博之さん

今月から10月、早いですね。

明田川賢一さん、米山智哉さん、石塚欣司さん

三条ローターアクトクラブの皆様を歓迎します。

若槻八十彦さん、船越正夫さん

BOXに協力します。

川瀬康裕さん

都合にて早退させていただきます。

10月1日分 ￥ 35,000

今年度累計 ￥477,000

卓 話

「RYLA研修に参加して」

新世代奉仕、ローターアクト並びにライラ委員
成田秀雄 会員



去る9月27日、28日の二日間、新潟市の学生総合プラザ「STEP」で今年度のRYLA研修が地区ライラ委員会、星野ライラ委員長主管の企画・設営のもと、新潟万代ロータリークラブがホストとなり、盛大に開催されました。

諸先輩方には釈迦に説法のように感じますが、RYLAはRotary Youth Leadership Awards、ロータリー青少年指導者育成プログラムの頭文字をとったものです。このRYLAプログラムは1959年の8月にオーストラリアで始まりました。その時はクイーンズランド州全体から若い人たちが選ばれ、クイーン・エリザベス二世のいとこであるプリンセス・アレキサンドラと会見しました。その時の参加者のホスト役を務めたブリスベンのロータリアン達はこれらの若い人々の優秀性に感銘を受けまして、それから若い指導者たちを毎年一回集めて社会的、文化的、教育的活動の一週間を過ごさせようということが決められました。この時からこのRYLAプログラムはオーストラリアとニュージーランドの全てのロータリー地区に広まり、1971年にはRI理事会がRYLAを国際ロータリーの正式のプログラムとして採択しました。

今回のRYLA研修は第8回とありますが、群馬県と合同の時を含めると28回目になるようです。今までは2泊3日の日程で会場は自然豊かな場所で行

われ、屋外での活動を織り交ぜた研修が主流でした。昨年は五頭連峰少年自然の家で行われ、たまたまフューン現象でエアコンのない会場でネパールムスタン地方の近藤 亨さんのスライドで暗幕を閉め、汗だくになったことを思い出します。

今回はエアコンの効いたホテルに缶詰状態で1泊2日の完全セミナー形式の都会型「ライラ研修」でした。詳しい内容につきましては後で参加したアクトメンバーから報告があると思いますが、研修テーマを「生きる～命」とされました。初日にはスピードスケートでリレハンメルオリンピック銅メダリスト、ワールドカップ総合優勝の堀井 学さんに「夢への挑戦」と題した講演をしていただきました。堀井さんは自己の目標を具体的に提示し、一生懸命に努力すればその先に素晴らしい出会いがあり、必ず報われる。自分のことは最後は必ず自分で決断し、自ら進んで取り組む。進んで取り組むということは、目標達成に対し自己が工夫、研究するようになるということだ。自分の現在を棚卸し、具体的な目標を定め、勝利のイメージトレーニングを重ねることで目標は必ず達成できると熱く語られました。

その後、2日目の午前中いっぱい、自己分析から自己の生き方の確認、目標設定まで行う研修を行い、午後はチベット出身の音楽家バイマーヤンジンさんの「天に一番近い大地チベットからのお話と歌～私の夢」と題した講演を聞きました。

私は縁ありまして、今回で3年連続でライラに参加しましたが、大変意義のある、素晴らしい研修だと毎回感心させられます。今回はロータリアン、研修生を合わせて160名以上の参加でしたが、来年はより多くの方々が参加されることを祈りまして報告を終わります。

「生きる命」



三条ローターアクト会長
中野直人 さん

私からは、1日目の感じたことをお話しします。

先ず最初に馬場信彦ガバナーが、この研修は何のためにあるのかと、話題は、こちらの三条ロータークラブ訪問にありました「人生は2つのN乗で拓かれる」で、自分の10代前の親が何人いるかというお話でした。

次は、スピードスケートの銅メダリストの堀井 学さんのお話でしたが、私達の世代からすると、1998年の長野オリンピックの清水宏保選手が絶頂期の頃で、堀井さんはあまり印象的でなかったのですが、お話しは感銘を受け、為になりました。

実社会で北海道の道議員をやられているようですが、特に私が感じたのは、堀井 学さんのお爺さんが、いつも声を掛けてくれたそうです。「学、一生懸命やれば何でも出来るんだよ。」と、いつもそう言ってくれたそうです。学さん自身も、自分はやれば何でも出来るんだ、と自信を持っていたそうです。

私も日頃いろいろなところでお話をする時には、プラス志向の言葉を選んで使って行きたいと改めて感じました。

もう一つ堀井 学さんのスピードスケートのお師匠さんの教えが面白く、若し世界で勝たなかったら「世界で戦って勝っているイメージを持って」、堀井さんは毎晩寝るときに、レースをイメージして最後にゴールドメダルを首に掛けられて、君が代を歌うという

ことを繰り返し真剣にイメージしたそうです。

その次は、自己分析ゲームがありました。10人位のグループに分かれて、それぞれロータリアンが入り、私達のグループは馬場ガバナーが入られました。

- ・自分を客観的にみれるか。 ・理性があるか。
- ・モチベーションがあるか。 ・人の立場で話せるか。
- ・社交性があるか。

いくつかの項目の質問にハイ、時々、イエエ、などの設問があり、自己分析の結果を自分の夢に落としこんでゆきたいと感じました。

最後に、ロータリーの人達が私達のために一生懸命動いてくれた姿が胸にジンときて、感激しました。



三条ローターアクト
宮川寛士 さん

私の持ち時間は5分間となりました。

チベット自治区出身の音楽家バイマーヤンジンさんの話です。

チベット自治区の貧しい環境で親が字を読めないため、契約書の内容も分からずにサインして政府にだまされ、字が読めないことは悲しいことだ、字が読めないチベットの子どもたちの学校へ行きたい熱い想いが伝わってきて、感銘をうけました。

バイマーヤンジンさんも大学時代「いじめっ子」に憎まれ、自分はその「いじめっ子」を見返すために1点でもその人より良い点を取ろうとハッキリした目標をかかげて努力し、倍率の高い講師の仕事を手に入れたと、その努力に敬服しました。

「CLPセミナーに参加して」

会長エレクト 菊池 渉 会員

2560地区CLP推奨委員会構成 (五常任委員会+4委員会)

クラブ理事会	会員増強・維持委員会	クラブ会員の増強と退会防止の計画立案実施。	会員増強 退会防止 ローター情報
	クラブ広報委員会	ロータリーに関する情報を一般に提供し、クラブの奉仕プロジェクトや活動を推進するための計画を立案、実行する。	広報・金庫
	クラブ管理運営委員会	クラブのすべての管理運営の活動を実施する。クラブ幹事および会計はこの委員会の委員になるものとする。	出席 プログラム 報酬・ニコニコ
	奉仕プロジェクト委員会	地元社会や他国の地域社会のニーズを取り上げた機動的、人道的、継続的プロジェクトを立案、実行する。	書記委員会
	R財団・米山奨学委員会	寄付および財団プログラムへのクラブの参加の促進から、ロータリー財団・米山を支援するための計画を立案、実行する。	ロータリー財団 米山奨学
	職業奉仕委員会	職業奉仕 ボランティア	
	社会奉仕委員会	社会奉仕・地域発展 人間尊重 環境保全	
	国際奉仕委員会	環境保全 世界社会奉仕	
	新世代奉仕委員会	ローターアクト インターアクト ワイフ	

まとめ

- CLPはクラブ活性化のための一つの手段である。その基本的な考え方は
長期計画の立案
全員参加でクラブを活性化
将来のリーダーの育成(R教育)
クラブ運営の簡素化 など
- 採択は自由だが、それぞれのクラブは自クラブが発展するように、CLPの良いところを取り入れる。
- 毎年見直しを図る。

次週例会 10月15日 外部卓話 水科江梨子 様

次々週例会 10月22日 「米山奨学月間」
米山奨学生 ケオ・ヴェチェット 君

